

東蒲だより



大田区立東蒲小学校
令和6年9月30日

<http://www.ota-school.ed.jp/touho-es/>

Tel 03-3732-9635 Fax 03-3732-9636

10月の目標

生活「物を大切にしよう」
保健「目を大切にしよう」
給食「後かたづけをきちんとしよう」

10月の学校行事

SC…スクールカウンセラー来校日

1	火	補習(3・5年)	SC
2	水		
3	木	音楽朝会 歯科検診(全) 補習(4・6年)	
4	金	読み聞かせ(3-1)	
5	土		
6	日		
7	月	全校朝会 安全指導 委員会活動	
8	火	生活科見学(1・2年) 東蒲中職場体験 SC とうぶ移動教室事前検診 補習(3・5年)	
9	水	とうぶ移動教室始(6年) 給食試食会	
10	木	図書集会	
11	金	とうぶ移動教室終(6年) 読み聞かせ(2-1, 4-2, 2-2)	
12	土	おはよう保育園運動会(体育館)	
13	日		
14	月	スポーツの日 大田区スポーツまつり(体育館)	
15	火	知的障害理解教育(4年)	SC
16	水	たてわり班活動	
17	木	開校65周年記念児童集会1校時 交通安全教室2・3校時	
18	金	身体障害理解教育(4年) 読み聞かせ(3-2)	
19	土	土曜時程 学校公開(セーフティ教室、航空 写真、バルーン、引き渡し訓練)	
20	日		
21	月	全校朝会 クラブ活動	
22	火	4時間授業 研究授業(6-1) おおたの未来づくりエリア協議会	SC
23	水	お楽しみ読み聞かせ(中休み)	
24	木	体育朝会 補習(4・6年)	
25	金	読み聞かせ(4-1)	
26	土		
27	日		
28	月	全校朝会 4時間授業 希望制個人面談①	
29	火	4時間授業 希望制個人面談②	
30	水	4時間授業 希望制個人面談③	
31	木	5時間授業 希望制個人面談④	

10月は、早寝・早起き・朝ごはん月間、読書月間、体力向上努力月間 です。

「ファシリテートしています。」

副校長 滝澤 智

暑すぎて外での活動がままならない気候がやっと収まり、爽やかな風を感じることができるようになってきました。(昨年も同じことを書きました。)

昨年はコロナ禍の制限がなくなり、様々な経験となる行事を多く行えました。しかし、今年は様々な講師をお招きするなど多様な学習を予定しています。

6年「わら細工」「とうぶ移動教室」、5年「お茶と梅」、4年「障がい理解」3年「町工場」2年「学区探検」1・2年「公園で秋探し」5・6年「バスケットボール」等々。多くの多様な方に教えていただきます。今は、新しい技術や工夫が開発され、教師以外のプロフェッショナルから直接教えていただくことで「人とのコミュニケーション」「より正しい知識」が児童にとって向上します。

これまでの教師の役割は「知識を教える」ことでした。しかし、今は、それに加え、学習を「プロデュース」し「ディレクション」し「ファシリテート」することにあります。

「ファシリテーター」は『平等な司会者』の意味合いから発展し、『協創支援者』『協働促進者』との意味をもつようになりました。教育界では『プロセスの舵取り』や『導く人』とも言われます。

区の研究校である本校の「おおたの未来づくり」では担任が「ファシリテーター」となり、外部の様々な方と協働し、児童が主体的に製品開発し、まちづくりの一端を担えるよう導いています。

10月22日には区内蒲田・六郷エリア11校の代表が先駆けて研究している本校に集まり協議会を行います。4月から10回の校内での研究協議の成果を発表する予定です。

保護者の皆様や地域の方々にご協力・ご支援があり温かく見守られているからこそ、「ファシリテート」ができます。今後ともよろしく願いいたします。

今年度、研究主題を「未来を切り拓く力の育成～教科担任制を生かして～」として、校内研究に教職員一同取り組んでいます。その中から新しいキャラクターが生まれたので紹介します。こどもたちの「できタネ」を高く高く、「いいネ」を深く深く伸ばしていきます。



できタネくん



いいネちゃん


算数の様子

算数少人数

今年度は、どの学年も習熟度別「ばっちり・しっかり・じっくり」の3クラスに分けて、こどもたちに合った学び方で学習を進めています。今までに習ったことを生かして、まずは一人でじっくり考え、その後ペアや全体で発表し、さまざまな考えを出し合うことで、学びを深めています。3年生「あまりのあるわり算」のじっくりクラスでは、図をかいて答えを求めたり、九九を唱えながらメモしたりと、自分に合ったやり方を工夫して一生懸命考えました。4年生「わり算の筆算」のばっちりクラスでは、問題を解くことに意欲的で、練習問題の後は毎時間「タブドリ Live!」に取り組みました。5年生「図形の角」のしっかりクラスでは、四角形や五角形の内角の和の求め方のいろいろな考えが出て、発表が盛り上がりました。6年生「データの調べ方」では、ドットプロットを学習し、たくさんのデータを数直線上に表すことに、みんなが集中して取り組んでいました。これからも、こどもたちの気付きや考えを大事にして、「できた！分かった！」が積み上がっていくよう指導していきます。

理科の様子

理科専科

「考え、感動する理科。家に帰ったら話したくなる理科。」が私の目指す理科の授業です。45分間という限られた時間の中で、「すごい！」「知らなかった！」「これをだれかに話したい！」という気持ちを児童にもってもらい、理科を好きになってもらえるような授業でありたいと強く思っています。2学期が始まり、3年生は「虫の観察」、5年生は「花粉の観察」、6年生は「月の見え方」などについて  学習しました。3年生は校庭で虫を探したり、昆虫のからだのつくりを調べるためにスケッチをしたりしました。5年生は顕微鏡で様々な種類の花粉を観察し、スケッチしました。6年生は月の満ち欠けが生じる理由を、シミュレーションソフトや月モデルを使いながら考えました。こどもたちのわくわく心を大切に、今後も理科の指導にあたっていきます。

音楽の様子

音楽専科

音楽科では、児童が自分自身を素直に表現し、さらにお互いがその表現のよさを認め合い、協力・協働しながら学習を進めていくことを大切にしています。

鍵盤ハーモニカやリコーダー等の楽器学習では、まずは一人でじっくり練習、その後ペアやグループで試行錯誤しながら教え合う時間を通して、こどもたち同士の温かい関わりが多く見られます。児童一人一人の地道な頑張りや、学級全員での息の揃った演奏につながります。

先日、2年生から1年生に向けて、「鍵盤ハーモニカの上達のコツ」、4年生から3年生に向けて、「リコーダーの上達のコツ」と題し、お手紙を書きました。「こんなところが難しかったな」「こうやって練習したな」と、自分自身の経験を思い出し、思い思いにメッセージを考える姿がとても素敵でした。

夏休みの宿題へのご協力もありがとうございました。2学期以降も、音楽表現の技能向上だけでなく、児童の心の成長につながるように、励ましながら指導をおこなっていきます。

図工の様子

図工専科

1学期は平面作品を中心に授業に取り組みました。1年生は折って切って開いた折り紙を使って、2年生は初めての自分の絵の具セットで、3年生は絵の具を溶く水の量を変えて表現を工夫しました。また、4年生はモダンテクニックを使い、5年生は線とひたすら向き合い、そして6年生は筆から自作して活動しました。

絵は本物そっくりに“上手に”描くことが大切なのではありません。自分が何を描きたいか、そのためにどのように描くか... 技術的なことよりも、自分なりの色や形を使って自由に表現することが一番大切です。空の色は青色だけではありませんし、羽が生えた魚がいてもいい。想像したことが何でも叶う紙の上だからこそ、児童のみんなにはいつまでも自由な発想で楽しく絵を描いてほしいと思っています。

夏休みに図工室の環境を見直し、より楽しく・分かりやすく使えるよう、画材置き場や作業机などをプチリフォームしました。週に一度の図工の授業。制作に集中でき、心豊かな学びの時間になるよう支援していきます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。